

令和2年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会 オンラインセミナー

※ 講演のタイトルは仮題です。
※ 講演内容等は変更する場合があります。

名 称：令和2年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会オンラインセミナー
「時代のニーズに応じる獣医療を目指して」

開催方法：Webによる動画配信

日 程：令和3年2月20日、27日、3月6日、13日、20日、4月3日
(土曜6日間)

参加費：無 料 (事前に参加登録いただく必要があります。)

参加申込用ページ

https://jvma-sympo.jp/jvma2021_seminar.html



(日本獣医師会HPのトピックスからお入りいただけます。)

後 援：農林水産省、厚生労働省、文部科学省

内容・時間等(予定):

1 第1回目 (2月20日(土) 13:00~16:00)

日本医師会・日本獣医師会・厚生労働省による連携シンポジウム

「with コロナ下におけるペットとの付き合い方

—正しく知ろう、動物と人のコロナウイルス感染症—」

(1) 人の新型コロナウイルス感染症の最前線

松本哲哉 (国際医療福祉大学医学部感染症学講座主任教授)

(2) 動物のコロナウイルス感染症の多様性

前田 健 (国立感染症研究所獣医科学部長)

(3) ペットと暮らす —人とペットのコロナ対策—

① 東京都獣医師会の取組み

中川清志 (公益社団法人東京都獣医師会副会長)

② 陽性者の飼育動物のケア —企業の取組—

河本光祐 (アニコム先進医療研究所株式会社代表取締役社長)

[総合討論]

2 第2回目（2月27日（土）13:00～16:00）

日本産業動物獣医学会企画オンラインセミナー

シンポジウム「わが国におけるCSF（豚熱）対策の現状と問題点」

（1）豚熱をめぐる情勢と今後の対応

金子明誉（農林水産省消費・安全局動物衛生課家畜衛生専門官）

（2）CSF（豚熱）の撲滅に向けて（仮）

山本健久（農研機構動物衛生研究部門ウイルス・疫学研究領域疫学ユニット長）

（3）岐阜県における豚熱対策の取組みについて

～野生いのしし対策の現状と今後の対応～

田村康則（岐阜県農政部家畜伝染病対策課野生いのしし対策室長）

（4）沖縄県における現状と問題点（仮）

仲村 敏（沖縄県畜産振興公社専務理事）

（5）現場からみた豚熱発生を考える

伊藤 貢（あかばね動物クリニック）

〔総合討論〕

3 第3回目（3月6日（土）13:00～16:00）

日本獣医師会企画野生動物教護対策オンラインセミナー

（1）保全医学

（2）CSF（いのしし）

（3）HPAI（野鳥）

4 第4回目（3月13日（土）13:00～16:00）

日本小動物獣医学会企画オンラインセミナー

教育講演「犬猫における消化器の超音波検査」

横山 望（北海道大学特任助教）

教育講演「犬猫における消化器のX線検査」

新坊弦也（北海道大学特任助教）

5 第5回目（3月20日（土）13：00～16：00）

日本獣医公衆衛生学会企画オンラインセミナー

セミナー「新型コロナウイルス感染症流行下における獣医公衆衛生の役割」

（1）新型コロナウイルス感染症に関して獣医師が果たすべき役割

梅田浩史（厚生労働省健康局結核感染症課感染症情報管理官）

（2）2020年（コロナ禍）の東京都内における食中毒発生状況

赤瀬 悟（東京都健康安全研究センター微生物部食品微生物研究科食中毒研究室）

教育講演「わが国の結核の現状」

鈴木定彦（北海道大学人獣共通感染症リサーチセンターセンター長）

6 第6回目（4月3日（土）13：00～16：00）

日本獣医師会企画改正法令オンラインセミナー

「愛玩動物看護師法／動物愛護管理法」

中元哲也（農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐）

未 定（環境省自然環境局総務課動物愛護管理室）

未 定（公益社団法人日本獣医師会）

講演要旨： 専用ホームページからダウンロード
（参加申込者にお知らせします。）

後日配信： 開催後、4月中を目途に本会HP、YouTube等による配信を検討中